

申し込み方法

右のQRコードからお申込み下さい。
会場参加またはZOOMウェビナーによる参加のいずれかを選択いただけます。
参加は無料ですが、ZOOMウェビナーによるご参加の場合、
お申込みされた方のみ、アクセスができるID等をお送りいたします。



日本語申込



English



文活動報名

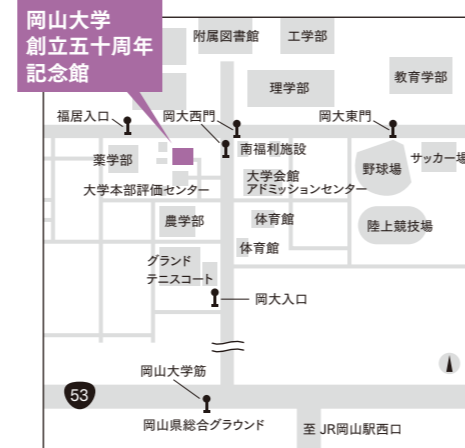
お申し込み締切 3月16日(木) 22:00

<https://www.okayama-u-cre-lab.com/>

アクセス

誠に申し訳ありませんが、利用者用駐車場がございませんので、
公共交通機関を利用してお願いします。

- ・JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
- ・JR岡山駅前から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
- ・JR岡山駅前から岡電バス「津高営業所」行に乗車、「岡山大学筋」で下車して徒歩約7分。
※JR岡山駅前からの2路線は市内を廻るため時間がかかります。
- ・JR岡山駅西口広場からタクシーで約7分。
- ・JR津山線「法界院」駅で下車して徒歩約10分。



RECOMMENDED BOOK

創造性教育に新たな視点を。

岡山大学出版会

教育科学を考える

編著者 小川容子 松多信尚 清田哲男

本書では、岡山大学大学院教育学研究科で推進してきた従来の枠組みを超えたプロジェクト型の学び、いわゆる創造性を基盤とする新しい学びのあり方を紹介しています。大学院生たちが、これらの新しい学び、協働による学び、創造性による学びで獲得したものを明らかにします。

2,700円(税込2,970円) ISBN 978-4-904228-77-7



創造性教育の未来を考える



お問い合わせ

kiyota925@okayama-u.ac.jp
岡山大学大学院教育学研究科附属
国際創造性・STEAM教育開発センター
(CRE-Lab.)事務局 清田哲男

主催 岡山大学大学院教育学研究科附属
国際創造性・STEAM教育開発センター(CRE-Lab.)
後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会
FLYER CONCEPT IMAGE 浦覚水・溝上怜海

主催 岡山大学大学院
教育学研究科附属
国際創造性・STEAM教育
開発センター(CRE-Lab.)

後援 岡山県教育委員会
岡山市教育委員会

創造性教育の未来を考える

CRE Lab.
FORUM
2023



岡山大学創立五十周年記念館

(岡山市北区津島中 1-1-1)

会場参加または ZOOM ウェビナーによる参加(選択)

2023年 DAY1 3月18日(土)・3月19日(日)
9:00-16:45 9:00-16:50

参加料 無料

ごあいさつ

私たちは、自らが創造性を発揮して教育活動に取り組むことができ、学習者の創造性を開発することのできる教員であるクリエイティブ・エデュケーター(CE)を育成するために、岡山大学大学院教育学研究科附属国際創造性・STEAM教育開発センター(略称:CRE-Lab. クリラボ)を設立し、2023年4月より、育成プログラムの1期生の学生を迎えることとなりました。

3回目となる今回のフォーラムでは「創造される日常」をテーマにしました。私たちの日常が創造の連続によって作られていることを再認識し、日々の生活を豊かにする学びについて考えます。共同研究の協定を結んだ国立東華大学(台湾)の徐秀菊氏、レスリー大学のRauchwerk氏、Weber氏、東京大学の山中俊治氏らによるご講演、伝統文化やデザイン、アートに携わる第一線のクリエイターたちが討議するシンポジウム、身体と音の融合を感じる特別ワークショップなど、感覚を研ぎ澄ますことができる2日間です。



OKAYAMA
UNIVERSITY

DAY 1 3月18日(土)



9:00 **オープニング** ご挨拶 高瀬 淳 氏 岡山大学 大学院教育学研究科長
大橋 功 氏 岡山大学大学院教育学研究科附属 国際創造性・STEAM教育開発センター 副センター長
CRE-Lab.FORUM2023「創造される日常」開催趣旨 清田 哲男 氏 岡山大学 教授

9:20 **表現セッション(OP)**
岡山大学教育学部 音楽教育講座×美術教育講座学生
コーディネーター 諸田 大輔 氏 岡山大学 准教授

「創造される日常」をテーマに音楽と美術の表現セッションを行います。音楽は繰り返される日常の象徴としてパッヘルベルの「カノン」を扱います。美術は日常の物を寓意として用い、配置と構図によって人の生涯の7つの場面を表現します。静物と音楽を寓意によって繋ぐ試みです。

9:45 **アメリカ・レスリー大学のSTEAM授業**
Susan Rauchwerk 氏 Lesley University 教授
Nicole Weber 氏 Lesley University 教授


アメリカのSTEAM教育先進研究機関であるレスリー大学の2人教授による、アメリカの小学校、中学校の授業実践紹介です。日本に限らず、各地の小学校や中学校、高等学校では、STEAM教育をしたいけれど、どうすればよいか悩んでおられる先生も多いのではないのでしょうか。この機会に、STEAM教育の授業を学んでください。



Susan Rauchwerk 氏 Nicole Weber 氏

11:00 **国立東華大学(台湾)×岡山大学 CRE-Lab. 連携記念講演**
徐 秀 菊 氏 国立東華大学(台湾) 教授

国立東華大学は、台湾でも最も権威のある総合大学の1つです。徐秀菊氏は、その芸術学院(芸術学部)の学院長(学部長)であり、台湾での創造性教育の第一人者です。今回、CRE-Labとの国際交流協定を締結した記念にご講演いただきます。



徐秀菊 氏



CRE-Lab. Forum 2023 ① | クリエイティブ・エデュケーター(CE) 育成プログラムを考える

13:00 **岡山大学新カリキュラムの考え方**
コーディネーター 中川 征樹 氏 岡山大学 教授



岡山大学教育学部では2023(令和5)年度から新しいカリキュラムが始動します。「子どもたちの創造性を育てるためにはどのような教育を行えばよいのか?」この難問に立ち向かうべく、私たち岡山大学教育学部の教員が日夜議論を積み重ね、作り上げた新カリキュラムの一端をご紹介します。何かが変わるかも?!

14:00 **CEプログラム評価へのアプローチ**
14:00 石黒 千晶 氏 金沢工業大学 講師
14:35 渡邊 淳司 氏 NTT コミュニケーション科学基礎研究所 上席特別研究員
15:15 下郡 啓夫 氏 函館高等専門学校 教授
15:50 野毛 宏文 氏 岡山大学 講師
16:10 上記4名のパネリストによるディスカッション
コーディネーター 松多 信尚 氏 岡山大学 教授

CEのプログラムを経た学生が「どのように創造的な力が育まれたのか」を自覚し、その力を教育現場で生かすために「評価」の検討は重要です。ここでは、創造性に関する様々な領域のトップランナーのパネリストによって「創造性教育」における「評価」とは何かについて、30分ずつのご提案の後、公開ディスカッションを行います。



渡邊 淳司 氏 石黒 千晶 氏



下郡 啓夫 氏 野毛 宏文 氏


16:40 **DAY1まとめ**
稲田 佳彦 氏 岡山大学大学院教育学研究科附属 国際創造性・STEAM教育開発センター 副センター長

DAY 2 3月19日(日)

9:00 **創造性セッション(CE ロールモデルの実践)**
9:00 ●倉敷市立真備中学校 × 又吉 里美 氏 岡山大学 准教授 講評 李 力 加 氏 浙江師範大学 教授
詩の音読に節をつける!? 楽器を合わせる!? 方言に翻訳する!? 音読をもっと自由に楽しく!! 音読から広がる表現と創造の学びを紹介します。
9:35 ●岡山市立福浜中学校 × 清田 哲男 氏 岡山大学 教授 講評 陶 旭 泉 氏 四川師範大学 教授
やさしさの気持ちを持って地域で学べば、「こんなことしてみたいが見えてくる! 心で地域を見つめる生徒の姿をご覧ください。
10:10 ●大阪教育大学附属天王寺中学校 × 李 璟媛 氏 岡山大学 教授 篠原 陽子 氏 岡山大学 教授 講評 麻 麗 娟 氏 陝西師範大学 准教授
着物の魅力に迫る私になる! 4教科による視座・視点の獲得を楽しむ生徒の姿を紹介します。
10:45 ●高島市立安曇川中学校 × 稲田 佳彦 氏 岡山大学 教授 講評 小川 容子 氏 岡山大学 教授
子どもたちがより創造性を発揮できる授業とは? 様々な教科の実践から可能性を探ります。
11:20 パネリストによるディスカッション コーディネーター 赤木 里香子 氏 岡山大学 教授
中学校の現場の先生によるディスカッションです。テーマは「教育現場にクリエイティブ・エデュケーターは必要か」です。CRE-Lab.の研究が教育現場で活かせるための方法を考えます。


12:40 **特別ワークショップ『響き合う身体』**
酒向 治子 氏 岡山大学 教授
早川 倫子 氏 岡山大学 准教授

身体が音を奏で、音によって身体が奏でられる。音を軸として身体が互いに感応し合い、他者と一体的に交流する楽しさを味わうWSです。身体と音が奏であう世界を、ぜひ体験ください。



13:30 **記念講演『美しい未来をつくるために伝えるべきこと』**
山中 俊治 氏 デザインエンジニア/東京大学 生産技術研究所・大学院情報学環 教授

1982年東京大学工学部卒業後、日産自動車デザインセンター勤務。1987年フリーのデザイナーとして独立。1991~94年東京大学助教授、同年リーディング・エッジ・デザインを設立。2008~12年慶應義塾大学教授、2013年より東京大学教授。近著に『デザインの資格』(日経BP社、2011年)、『カーボン・アスリート 美しい義足に描く夢』(白水社、2012年)、『だれでもデザイン 未来をつくる教室』(朝日出版社、2021年)。





山中 俊治 氏
Photo:Naomi Circus



CRE-Lab. Forum 2023 ② | 創造される日常

14:15 **創造される日常へのアプローチ**
14:15 北村 直美 氏 パナソニック株式会社 デザイン本部 未来創造研究所 デジタルリレーションラボ
14:55 加藤 結理子 氏 一般社団法人千總文化研究所 所長
15:40 有賀 三夏 氏 金沢大学 講師
16:15 ディスカッション
山中 俊治 氏 デザインエンジニア/東京大学 生産技術研究所・大学院情報学環 教授
北村 直美 氏 パナソニック株式会社 デザイン本部 未来創造研究所 デジタルリレーションラボ
加藤 結理子 氏 一般社団法人千總文化研究所 所長
有賀 三夏 氏 金沢大学 講師
コーディネーター 大橋 功 氏 岡山大学 教授

何気ない毎日は、私たち自身の創造の連続によって紡がれています。では、日々を豊かな日常生活に創るために、私たちはどのような視点、感性でもって暮らせばよいでしょうか。日本で第一線で活躍する、プロダクトデザイナーや、友禅染、アート思考の研究者が、それぞれの深い専門を背景に30分ずつのご提案の後、公開ディスカッションを行います。



山中 俊治 氏
Photo:Naomi Circus 北村 直美 氏



加藤 結理子 氏 有賀 三夏 氏

16:45 **CRE-Lab. Forum 2023 まとめ**
小川 容子 氏 岡山大学大学院教育学研究科附属 国際創造性・STEAM教育開発センター センター長

各演題等の時程は感染症の状況等によって変更になる場合があります。